

全国土木建築国民健康保険組合被保険者の皆様へ 当組合は

国立研究開発法人日本医療研究開発機構
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業

「壮年期就労者を対象とした生活習慣病予防の ための動機づけ支援の技術開発に関する研究」

に研究協力しています

研究の概要

壮年期（40～64歳）の方に対する効果的な保健指導技術の開発を目的に、複数の保険組合から協力を得て、特定保健指導の動機づけ支援に該当された方々のデータを収集、大規模データベースを作成します。そのデータを多角的に分析し、効果的な保健指導の方法について検討する研究です。

研究開発代表者：あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下 一代

協力している内容

当組合は、2016年度・2017年度・2018年度の以下のデータについて
個人が特定できないよう匿名化して*、研究開発代表者へ提供します。

- ▷特定健診情報（身体計測、血液検査、問診データ等）
- ▷特定保健指導情報（階層化、行動変容ステージ、面接方法、目標体重・腹囲等）
- ▷特定健診・特定保健指導の集計情報（実施状況等）

被保険者様の個人が特定されたり、
情報が外部に漏れることはございません。

* 研究へ提供するデータは、
『高齢者の医療の確保に関する法律』に基づき、
特定健診・特定保健指導の実施状況等のデータを
匿名化して、厚生労働大臣へ提供したものです。

健康保険
組合

国民健康
保険組合

目標登録数 50,000 件

共済組合

研究協力に関する詳細や
お問い合わせは次ページをご覧ください。

被保険者様の皆様

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 「壮年期就労者を対象とした生活習慣病予防のための動機づけ支援の 技術開発に関する研究」協力に関するお知らせ

このたび、当組合は、下記の研究へ協力することとなりました。
本組合においては、匿名化済みの特定健診・保健指導情報を研究代表者へ提供いたします。

| | |
|------------|--|
| 研究開発課題名 | 壮年期就労者を対象とした生活習慣病予防のための動機づけ支援の技術開発に関する研究 |
| 研究開発代表者 | あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下 一代 |
| 研究の概要 | 壮年期（40～64歳）の方に対する効果的な保健指導技術の開発を目的に、複数の保険組合から協力を得て、特定保健指導の動機づけ支援に該当された方々のデータを収集、大規模データベースを作成します。そのデータを多角的に分析し、特定保健指導の効果的かつ効率的な実施方法を検討いたします。 |
| 研究受託期間 | 2019年10月～2022年3月31日 |
| 当組合が協力する内容 | 当組合において厚生労働省へ報告した、2016・2017・2018年度の特定健診・特定保健指導に関する匿名化データを、研究開発代表者へ提供します。 |
| 提供データの対象 | 2017年度に特定健診を受診した方 |
| 提供データの内容 | 匿名化済み、2016年度・2017年度・2018年度の ・特定健診情報（身体計測、血液検査、質問票のデータ等） ・特定保健指導情報 （階層化レベル、行動変容ステージ、面接方法、目標体重、目標腹囲等） ・特定健診・特定保健指導の集計情報（実施状況等） |
| データ提供先 | 研究代表機関：あいち健康の森健康科学総合センター 住 所：愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1 電 話：0562-82-0211（代） |
| 個人情報の取り扱い | 提供するデータは、『高齢者の医療の確保に関する法律』に基づき、特定健診・特定保健指導の実施状況等の情報を匿名化して、厚生労働大臣へ提供したデータです。匿名化後の個人特定および除外は不可能であり、被保険者様の個人が特定されたり、情報が外部に漏れることはございません。 |
| 研究の資金源 | 2019年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業委託研究開発費を受託して実施するものです。研究開発代表者の申告すべき利益相反状態はございません。 |
| お問い合わせ先 | 担当者：保健事業部 管理課 倉田 直美（くらた なおみ） 連絡先：03-6674-1671 |